

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	すまいるキッズたんぼぼ		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 2日		～ 令和8年 2月 17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 2日		～ 令和8年 2月 17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月3日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	設備や環境が整っている。	広い空間を使い行う活動は、あそか会館やたんぼぼ学園のホールを使用することができる。また、個別課題もたんぼぼ学園の個別室が使用できる。	お子さんに合った教材、玩具等が提供できるよう検討していく。
2	こどもの状況を伝え合い、職員間で共通理解をすることができる。	こども達の状況を常に観察し、支援方法等を見直す。また、保護者さんにも送迎の際に様子を伝え、共有している。	保護者さんと職員がコミュニケーションを取りつつ、利用児の様子を共有していく。
3	活動プログラムが固定化されないよう工夫している。	個別活動と集団活動を取り入れている。	こどもの「できた」という経験を積み重ねられるような活動を取り入れるようにしていく。また、研修等に参加し、知識の幅を広げていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域のこども達との交流機会が不足している。	利用している時間帯が放課後のため、出向くことが難しい。	保護者の方とも相談しながら、必要とされている交流の方法等を検討していく。
2	きょうだい同士の交流の場がない。	親子行事できょうだいが参加できることもある。また、保護者との会話の中で相談、助言するようにしている。	長期休み時に等に交流の場を設けるよう検討していく。
3			